

有形文化財 彫刻／県指定

じょうぜんじのどうぞうによらいざぞう

## 浄漸寺の銅造如来坐像 [N-12]

朝鮮半島からの渡来仏であり、江戸時代の初めには平戸にあった。像高60cmの青銅製で端正な姿をしており、朝鮮半島高麗時代(918～943)の特色がある。戦後すぐに盗難に遭い、両手と両耳の一部が失われたが、近年修復された。

**住** 佐世保市上原町 医王山浄渐寺内

**TEL** 0956-38-2473

**P** あり

**交** 西肥バス 上原水源地入口バス停

**案** 要申込

**休** ー

